



水と灯油を間違え火災！

—西日本防災システム

2016 02 11

神奈川県でこんな火災がありました。



2月10日午前5時頃、神奈川県大和市の80歳男性宅から出火し、木造2階建てをほぼ全焼しました。

県警大和署によりますと、男性が手に軽いやけどを負ったようです。男性は空だきとなったこんろの火を消そうとして、水と取り違えて灯油をかけ、炎上したとみられるそうです。1人暮らしの男性は10日4時頃、水の入ったやかんを小型こんろにかけ、暖房代わりにして2階の居室で就寝。室内には、水と、こんろの燃料の灯油を入れたペットボトルが計約10本置いてあったそうです。

男性は約1時間後、やかんが空だき状態で煙が出ているのに気づき、ペットボトルの水で消そうとしたが、誤って灯油の方を掛け、火柱が上がったようです。男性は「焦って間違えた」と話しているそうです。火を見れば誰でも焦りますよねー！ 灯油と水を同じ容器に入れて、同じ場所に御置いていたのが誤りでしたね！ お怪我は軽くて良かったのですが、おうちが……遠くからですが応援致しております！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

